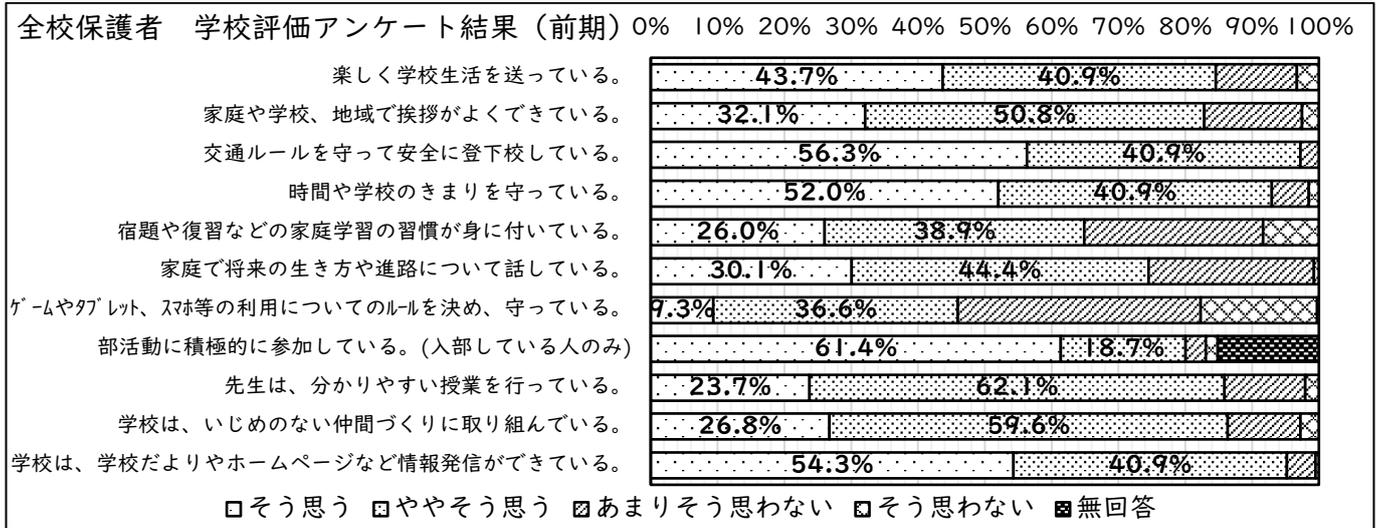
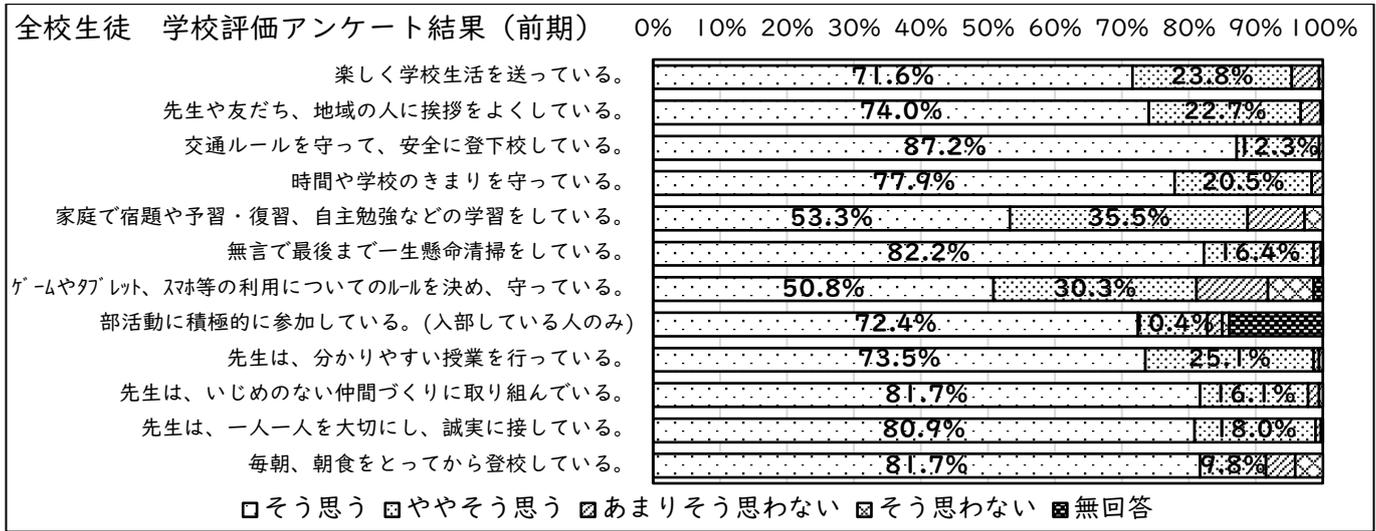


# 令和5年度 学校評価（前期）



- 純朴な生徒が多く、仲間を信頼し、真面目に一生懸命に学校生活を送っています。挨拶もよくできている、時間や学校のきまりを守り、清掃や部活動にも一生懸命に取り組んでいます。一方で、困り感を持ち、自己肯定感の低い生徒もいます。生徒に寄り添い、丁寧な指導・支援を継続していきます。
- 主体的に学習に取り組む態度（学びに向かう力、人間性等）の育成については、まだまだ課題があります。ICTを効果的に活用しながら授業改善を図るとともに、家庭での学習についても、自らのために進んで行く、個別最適な学びへと変容していくように意識の向上を図り、指導を工夫していきます。
- ゲーム・タブレット・スマホ等のルールについて、ほとんどの家庭で、ゲーム・タブレット・スマホが日常的に使用されている中で、ルールを決めていなかったり、ルールを決めていても守れていなかったりする家庭があると推測されます。これらの電子機器の適切な使用については、生徒会でも話し合い、ルールやマナーの制定をしています。学校としても、生徒の意識向上を図る指導を継続していきます。
- 毎日朝食をとって登校している生徒は81.7%でした。ときどき朝食をとらない生徒が9.8%、ほとんど朝食をとらない生徒が4.4%、全く朝食を取らない生徒が1.4%います。成長期の中学生にとって、毎日の朝食はとても大切です。家庭と生徒の双方の意識向上を図る指導や啓発を引き続き行っていきます。
- いじめのない仲間づくりについては、全ての教育活動を通して行われる道徳教育や人権・同和教育、積極的な生徒指導等によって、学年・学級経営の充実が図られていると思われます。一方で、否定的な回答も見られます。今後も、生徒の声に耳を傾け、日常の観察や積極的な教育相談を行って生徒の様態の把握に努め、適切な指導・支援に努めてまいります。
- 情報発信について、全校保護者の95.2%から肯定的な回答をいただいています。ほぼ毎日更新しているホームページの閲覧件数からも、本校の教育活動に対する保護者や地域の皆様の関心の高さが伺えます。
- これからも、「秩序ある学校づくりの推進」「質・量両面での適切な生徒の家庭学習習慣の確立」「無言清掃の徹底と見付け清掃の推進」「交通安全の徹底」「ゲーム・タブレット・スマホ等利用についての指導や家庭への啓発」「より良い授業の実践」「配慮を要する生徒への支援」「食育」等、学校評価の結果を踏まえて、教育活動の改善を図ってまいります。皆様のご理解、ご協力、ご助言をよろしくお願いいたします。